

教科または領域	社会科	
対象学年	小学校4年生	
授業場所	パソコン教室	
単元	大和川のつけかえ	
単元の目標	◎地域社会の発展に貢献した先人の働きを、大和川のつけかえ工事にかかわった当時の人々の生活や時代の様子、用いた技術、土地条件などと関連つけて理解できるようにする。	
単元の指導計画	<p>第1次 今の大和川と昔の大和川 (本時)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大和川の位置と川の流れと300年前の大和川の流れ</li> </ul> <p>第2次 大和川のつけかえ工事</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・洪水に苦しむ人々とつけかえまでの人々の動き</li> <li>・つけかえ工事の様子と工事の工夫</li> <li>・つけかえ後の様子与人々の暮らし</li> </ul> <p>第3次 現在の大和川と人々の生活</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・美しい大和川をとりもどすための運動や工夫</li> </ul>	
本時のねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大和川の衛星写真を見ることによって、その大きさを知る。</li> <li>・大和川周辺の地形の様子をとらえると共に、新旧大和川の流れ方の違いに気づく。</li> <li>・疑問に思うことを元にして、今後の学習の計画を立てる。</li> </ul>	
指導計画	導入	<p>(1) 大和川について知る</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1.大和川の位置について知る (日本全体の地図からズームイン)</li> <li>2.大和川の衛星写真を見る <ul style="list-style-type: none"> <li>・大きさは? 長さは何? (身近な春木川と比較する)</li> </ul> </li> </ol>
	展開	<p>(2) 大和川の流れる方向とつけかえられた川だということについて知る</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1.大和川付近の衛星写真を見せる <ul style="list-style-type: none"> <li>・流れる方向は? 流れ方は?</li> </ul> </li> <li>2.大和川は300年前に人間の手でつけかえられた川だと知る <ul style="list-style-type: none"> <li>・昔の大和川の流れを知る</li> </ul> </li> </ol> <p>(3) 疑問に思うことを元にしてこれからの学習の計画をたてる</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1.大和川付近の衛星写真を見て、大和川について気づいたことを書く <ul style="list-style-type: none"> <li>・たくさんの川が集まっている</li> <li>・大きく曲がっているところがある</li> <li>・なぜつけかえたのだろうか</li> <li>・どうやって工事をしたのだろうか</li> <li>・つけかえたところに土地があった人はどうしたのだろうか</li> </ul> </li> </ol>
	まとめ	(4) 学習する順序を話し合う
<p>その他:</p> <p>岸和田の子どもたちにとって、大和川は決して身近な川ではない。そこでまず導入で大和川付近の衛星写真を見せ、その位置や大きさなどを視覚的に捉え、興味をもたせた。インターネット上の地図は、必要に応じて地名入り、地名なしがワンクリックで選べるため非常に有用である。位置確認には地名入りの衛星写真がわかりやすく、地名なしのものは、川の流れや地形そのものが見やすいため、川の流れる方向や“浅香の七曲がり”と呼ばれる場所などが確認しやすい。この川が8か月足らずでつけかえられたことを知ると、子どもたちは大いに興味を持っていた。</p> <p>また、今回は現地への社会見学に行けなかったため、以前に撮ってきた大和川周辺の様子や資料館の展示資料の画像も適宜、教室でテレビに映して使用した。これも子どもたちの理解を深める上でとても役にたったと思う。(利用コンテンツ <a href="http://maps.google.co.jp/maps?hl=ja&amp;tab=wl">http://maps.google.co.jp/maps?hl=ja&amp;tab=wl</a>)</p>		